

# いきいき南丹

お元気ですか？  
保健師です。



## 「がん」から身を守る！

大切なのは早期発見、早期治療！

### がん検診受けていますか？

平成22年も残り2カ月となり、寒風とともにやら身辺も騒がしくなってきました。皆さんはいかがでしょう。

さて、年が明けると、早速、平成23年度市民健診の申込書を各家庭に郵送します。一枚の申込用紙に一世帯の中で該当する年齢のご家族の名前を、すべて列記しています。そして、がん検診や特定健診などの項目のそれぞれについて、受診可能（申込可能）な年齢・性別などで事前に整理してありますので、ご



### ☆南丹市のがん検診（平成22年度現在）

検診名	対象	自己負担
肺がん・結核検診	40歳以上の男女	100円
胃がん検診	40歳以上の男女	300円
大腸がん検診	40歳以上の男女	100円
前立腺がん検診	55歳以上の男性	100円
乳がん検診	視触診のみ	30～39歳の女性 200円
	マンモグラフィ併用検診	40歳以上の女性（隔年受診） 400円
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	集団：400円 個別：500円
肝炎ウイルス検診	40歳の男女	無料

族の中でも個人ごとに、申し込みのチェックが入られるように、その個所は空欄となっています。申込用紙が、手元に届いたら、確認してください。この申込書の記入が、市民健診受診の第一歩となります。

### まずは、申し込みから！

平成20年度からの特定健康診査の実施に伴い、それまで実施してきた基本健康診査が廃止されました。特定健康診査は、それぞれの方が加入されている健康保険の保険者が実施する健診です。これまでの基本健康診査と違い、同じ市民の方でも南丹市国民健康保険に加入しているか、していないかで、これまで地域のお友達やご家族と一緒に受診してこられた健康診査が、一緒に受診できないこととなりました。

そのため、がん検診自体を止めてしまわれる方や、がん検診は南丹市国民健康保険に加入していないければ受診できないと誤解して、受診され

ない方もあります。

市民健診で実施している各がん検診は、年齢や性別に該当すれば、市民の方はどなたでも、受診できますのでお申し込みください。

### 女性特有のがん検診推進事業

女性特有のがんである子宮頸がん・乳がんは、がんの中でも増加傾向にあります。

そこで、子宮頸がん検診は20歳～40歳、乳がん検診は40歳～60歳の5歳刻みの節目の方を対象に、自己負担金が無料となるクーポン券付の検診を平成21年度から実施しています。申込書送付時に案内をしますので、ぜひ、受診してください。



▲がん検診の様子